

～中小企業の事業承継、M&Aの円滑な促進を支援～
東京三弁護士会と協定を締結 調印式を6月5日（月）に開催

2023年6月5日

東京商工会議所

東京都事業承継・引継ぎ支援センター

東京商工会議所（小林健会頭）は、東京弁護士会（会長：松田純一）、第一東京弁護士会（会長：菰田優）、第二東京弁護士会（会長：小川恵司）と東京都事業承継・引継ぎ支援センター事業に関して、6月5日（月）に協定調印式を実施しました。

中小企業・小規模事業者では、成長戦略としてのM&A活用も定着しつつある一方で、経営者の高齢化が進み、後継者難から事業承継の課題を抱える企業も増えています。また、コロナ禍のゼロゼロ融資で倒産を免れたものの、過剰債務を抱えて企業の再チャレンジ支援や廃業を含む相談に関し、弁護士関与の下で再生型M&Aにより事業や経営資源の引継ぎを行うケースがこれまで以上に増えていくものと思われます。

東京商工会議所では、東京三弁護士会と協定締結することにより、通常の実業承継・M&Aに関する法務相談を始め、自主再建が困難な企業や資金繰りに窮している企業に対して、弁護士を紹介したうえで、センターに寄せられている譲受希望の企業情報を活用し、スポンサー候補先企業の紹介などを行うほか、高齢経営者の認知症や死去に伴う事業承継相談への弁護士紹介なども行います。

これまで以上に中小企業・小規模事業者の円滑な事業承継・M&Aなどの普及啓発、促進に努めてまいります。



左から第一東京弁護士会三谷副会長、東京弁護士会松田会長、東京商工会議所湊元局長、第二東京弁護士会高山副会長